



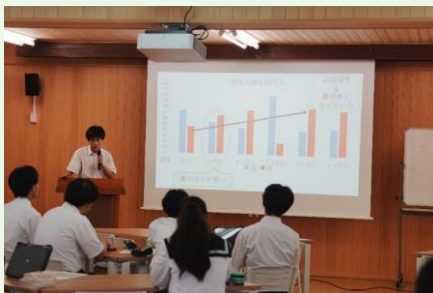
恵那高校 “探究の日” 7月2日(木)

普通科3年生が “生き方我が道” 発表会を行いました

平成8年度に「総合的な学習の時間」が実施される前から、恵那高校では「生き方我が道」という名称で独自の活動をしてきました。本校は他の学校に先駆けて探究的な活動——生徒の考える力を培い、ひいては生徒に生き方や在り方に関わる学びの場を提供してきました。令和4年度からカリキュラムの変更にもない「総合的な探究の時間」という科目名になりましたが、取り組む内容の本質は、本校がずっと続けてきた探究活動です。その集大成として、普通科の生徒がそれぞれ取り組んできた研究の成果を発表しました。



今年度は初めての試みとして、理数科の「課題研究発表」と同日に実施し、全校でこの日を「探究の日」として研究発表を行いました。本校は岐阜県で唯一の「SSH」(Super Science Highschool) 認定校です。今では理数科だけでなく普通科もSSHの対象になり、長年理数科でのSSHで培われた「探究の手法」を普通科にも普及させつつあります。その成果もあり、普通科の探究活動もどんどんブラッシュアップされ、年々研究内容やプレゼンテーションのレベルがアップしています。



理数科3年生が “課題研究発表会”を行いました

本校理数科の3年次生は、1年次より自らの問いを元に、自身が設定した理数のテーマについて、グループで課題研究に取り組んで参りました。今回は、その最終発表会を実施しました。各グループが、昨年2年次の秋の研究発表会で見つけた、新たな問いと課題の解決に取り組んだ最終成果を発表しました。発表は理数科の1年生が見学し、発表会の後は座談会で3年生との交流を行いました。1年生は研究テーマの決め方や、研究をどうやって進めるのか、どんな実験の工夫をしたかなどを3年生から学んでいました。3年生は今後、校外の各種コンクールや、学会での発表へと、研究活動を進めていきます。

- 物理ゼミ** 「熱い飲み物の冷まし方」
「耐久性のある段ボールベッドの作成」
「ダイラタンシーの活用法」
「ペットボトルロケットの
飛行距離を最大にするための条件」
「和音について」
「紙を折って月まで」
「紙飛行機をより遠くに飛ばすには」
「静電気の発生条件」
- 化学ゼミ** 「ビスマス結晶の色の制御」
「消しゴムを永久に使い続けることは可能か」
「ゆで卵をきれいにむくには」
「雑草から紙を作る」
「身近なもので粘着をとるために」
「調理法が食品中の鉄分量に及ぼす影響」
「活性炭の再利用について」
「アロエから消毒への活用」
- 生物ゼミ** 「植物による水質改善」
「ハナノキの繁殖」
「昆虫食は肉の代替品となるのか」
「菌による土壌の改良」
「カメムシに効く防虫剤」
「リンゴの褐変を防ぐには」

